

(第 1 学年 理科)

教科のねらい

- 身のまわりで、見られるもの、起こっていることについて、科学とのつながりを意識できるようになる。
- 自然をより深く知ることで、自然や環境、生命を大切にしようとする心を養う。
- 科学的な見方や考え方を身につける。
- 観察・実験の基本的な操作や、安全に対する配慮を身につける。
- 自然の事物・現象についての知識を身につける。

☆学習を進めるに当たって☆

| | | | |
|---------------------------------|---|-------------|---------------------------|
| 使用 教材 | 教科書 未来へひろがるサイエンス (啓林館) 副教材 積み上げ 理科 1年 (明治図書) 資料集(理科便覧) (とうほう) | 持 ち 物 | 教科書 ノート 資料集 ファイル |
| 学 習 の 進 め 方 | <p>《確かな学力を身につけるには》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○何が大切なことなのかをしっかりとらえ、頭だけでなく、体や心もしっかり使って学習する。 ○授業や観察・実験には集中して、積極的に取り組む。 ○何事にも、落ち着いてじっくり考えて取り組む。 ○わからないところを明確にして、解決すること。そのためには先生に質問したり、友だちに聞いたり、自分で調べる。わからないことはそのまましておかないことが大切。 ○ノートやワークシートは、ていねいに書いて他の人が読んでもわかるように書くこと。 ○文章での記述や説明を面倒くさがらずに取り組む。 <p>《家庭学習において》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○復習が大切です。学校の授業だけですべてを覚えていくのは大変。その日のうちに授業で学習したことを確認するようにしておく。 ○積み上げ理科やマイノート等を使用して問題練習をしながら、自分の理解や知識をはっきりさせて、確実に身につけることが重要。できなかった問題にチェックをしておくとい。 <p>《定期テストにそなえて》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定期テスト時にノート・積み上げの問題を点検する。日頃から工夫してまとめておく。 ○テスト前は基礎事項の確認をする。また、問題演習も大切だが、授業内容…実験の方法、結果やそのまとめ方、注意事項など…についても復習をしておく。 ○チェックしてある問題を解く。問題練習を中心に反復して学習する。 | | |
| 学 習 上 の 注 意 等 | <ul style="list-style-type: none"> ○チャイムが鳴るまでに授業の準備をし、着席する。 ○理科室で行う場合は、チャイムが鳴るまでに教室移動をおこなう。 ○板書されたことや気づいたことなど、ノートに見やすくわかりやすくまとめる。 ○実験・観察においては目的と方法をしっかり頭に入れて、集中して取り組む。事故のないように十分注意する。 ○提出物の提出期限を守る。忘れ物をしない。 ○私語やよそ事など、授業の妨げになるようなことはしない。 | | |

☆学習内容および評価について☆

| 学 習 計 画 | | | |
|-------------|-----------|--|-----|
| 学期 | 月 | 単 元 計 画 | 試験 |
| 一 学 期 | 4 | 身近な自然 「植物のくらしとなかま」 1章：花のつくりとはたらき | 中間 |
| | 5 | 2章：根や茎のつくりとはたらき | |
| | 6 | 3章：葉のつくりとはたらき 4章：植物のなかま分け | |
| | 7 | 「身のまわりの物質」 1章：いろいろな物質とその性質 | 期末 |
| 二 学 期 | 9 | 2章：いろいろな気体とその性質 | 中間 |
| | 10 | 3章：水溶液の性質 | |
| | | 4章：物質の状態とその変化 | |
| | 11 | 「光・音・力による現象」 1章：光による現象 2章：音による現象 | 期末 |
| 12 | 3章：力による現象 | | |
| 三 学 期 | 1 | 「活きている地球」 1章：大地が火をふく | 学年末 |
| | 2 | 2章：大地がゆれる | |
| | 3 | 3章：大地は語る | |

| 評価にあたって | | |
|--------------------------------------|---|---|
| 評価観点 | | 評価の場面・方法 |
| 関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度 | <ul style="list-style-type: none"> 身のまわりの出来事に自ら疑問を持ち、追求する意欲があるか。 観察・実験に対し、意欲的に根気よく取り組む態度があるか。 観察・実験レポート、自由研究・課題研究に意欲的に取り組めるか。 私語やよそ事をせずに、授業中の態度・発言・提出物などのようすがしっかりしているか。 | <ul style="list-style-type: none"> 毎日の授業のようす 提出物の提出状況 始業前の着席、準備、忘れ物などのようす 授業中の発言、質問等のようす |
| | 科 学 的 な 思 考 ・ 表 現 | <ul style="list-style-type: none"> 実験や観察の結果を考察し、共通性や規則性を見出すことができるか。 ものごとを科学的な知識を使って説明できるか。 自然現象の時間的な流れや空間的な変化をとらえ、規則性を把握・推測できるか。 テスト（思考問題）や授業中の活動や発言・レポートの内容が充実しているか。 |
| 観 察 ・ 実 験 の 技 能 | <ul style="list-style-type: none"> 実験や観察を最後まで根気よく行うことができるか。（後片付けも） 観察・実験器具を安全に留意して正しく操作できるか。 安全な実験観察のために、班で協力できているか。 観察・実験の結果をノートやレポートにまとめ、処理できるか。 図式化やグラフ化、記号を用いた表現ができるか。 | <ul style="list-style-type: none"> 観察や実験のようす 器具や道具の扱い 日常のノート整理、観察・実験レポートの内容 テスト（観察・実験の問題）の達成状況 実技テストの状況 課題研究、自由研究の成果 |
| 知 識 ・ 理 解 | <ul style="list-style-type: none"> 基本的な用語を理解し、正しく使うことができるか。 自然の事物・現象に関する原理・法則を理解し、知識を身につけているか。 学習事項を、身のまわりで見られる日常のことがらと結びつけることができるか。 | <ul style="list-style-type: none"> テスト（知識・理解の問題）の達成状況 |